

～初級から楽しく描こう～
第11期 楽しい水彩・パステル

【1月の活動報告】

1月の3回の授業が終わり、この教室のカリキュラムも残り2回となりました。
カリキュラムの最後の創作課題は自画像の創作です。
先ず座学で以下の通り、自画像の描き方についていろいろと学びました。

1月8日（月）水彩 人物自画像1 胸像を描く（写真、鏡使用）

- ・透明水彩は人物の印象を素早くとらえ、普段着の肖像画を描くには最適
- ・肖像画の技術を向上させる良い方法の一つは自分をモデルで描くこと
- ・自画像がどのような絵に仕上がるかは、自らが「どのような表情をつかみ取って表現したいか明確に意図しているか」に起因する

1月15日（月）水彩 人物自画像2 頭部造作の描き方

- ・頭部の特徴を表現するには、顎、ほほ、顔などに表れる骨格に形を捉えて目鼻や口の位置関係を見て描く
- ・顔は各部分の形と長さ、幅、位置関係を比較して描く（顔の配置に関する法則）

1月29日（月）水彩 人物自画像3 全身描写の描き方

- ・人物の全身を描く時はプロポーションを考えながら人物全体を大まかな線で略図に描いてみる
- ・人体の部分（首骨、背骨、手足、頭蓋骨、胸部）を単純化した形態でとらえ、バネにあたる背骨を延長した所に頭や手足がついていると考える

以上のような基礎知識を教わり、自画像の創作を進めました。
また、11月末から習ったクロッキーの経験も助けとなりました。
私自身も自画像の創作は初めてで、人物画の面白さ、難しさについて理解が深まったように思います。

以 上

【1月のクラス風景】

